



ボイスメール プロファイルの設定

Cisco CallManager Administration の Voice Mail Profile Configuration ウィンドウによって、回線に関連したボイス メッセージ情報を定義できます。



(注)

ボイスメール プロファイルは、デバイスではなく電話番号に割り当てられます。

次のトピックでは、ボイスメール プロファイルについて説明します。

- [ボイスメール プロファイルの検索 \(P.66-2\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.66-3\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定値 \(P.66-4\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

ボイスメール プロファイルの検索

ネットワーク内にはいくつかのボイスメール プロファイルが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の基準を指定して、特定のボイスメール プロファイルを見つけることができます。ボイスメール プロファイルを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザセッションでの作業中は、ボイスメール プロファイルの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、ボイスメール プロファイルの検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 Voice Mail > Voice Mail Profile の順に選択します。

Find and List Voice Mail Profiles ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 ドロップダウン リスト ボックスから、次の基準のいずれかを選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- ends with (後方一致)
- is exactly (完全一致)
- is empty (空白)
- is not empty (非空白)

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



(注) データベースに登録されているボイスメール プロファイルをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検出されたコーリング サーチ スペースのリストが、次の項目別に表示されます。

- Name
- Description
- Pilot/Calling Search Space

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致するボイスメール プロファイルをクリックします。

選択したボイスメール プロファイルがウィンドウに表示されます。

ステップ 5 利用可能なボイスメール プロファイルをすべて一覧表示するには、検索条件を空白のままにして、**Find** をクリックします。

追加情報

P.66-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

ボイスメール プロファイルの設定

電話番号に対してボイスメール プロファイルを設定する手順、ボイスメール プロファイルをコピーする手順、または既存のボイスメール プロファイルを更新する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 メニューバーで、**Voice Mail > Voice Mail Profile** の順に選択します。

Find and List Voice Mail Profiles ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 次の作業のいずれかを実行します。

- ボイスメール プロファイルをコピーするには、該当するボイスメール プロファイルを見つけます (P.66-2 の「ボイスメール プロファイルの検索」を参照)。Search Results リストから、コピーするボイスメール プロファイルに対応する **Copy** アイコンをクリックし、**ステップ 3** に進みます。
- 電話番号に対してボイスメール プロファイルを設定するには、**Add New** ボタンをクリックします。Voice Mail Profile Configuration ウィンドウが表示されます。**ステップ 3** に進みます。
- 既存のボイスメール プロファイルを更新するには、該当するボイスメール プロファイルを見つけます (P.66-2 の「ボイスメール プロファイルの検索」を参照)。次に、**ステップ 3** に進みます。

ステップ 3 該当する設定値を更新します (表 66-1 を参照)。

ステップ 4 **Save** をクリックします。

既存のボイスメール プロファイルを更新する場合は、**Restart Devices** をクリックして、ボイスメール プロファイルに関連付けられたデバイスをすべて再起動します。


追加情報

P.66-6 の「関連項目」を参照してください。

ボイスメール プロファイルの設定値

表 66-1 では、ボイスメール プロファイルの設定値について説明します。関連する手順の詳細については、P.66-6 の「関連項目」を参照してください。

表 66-1 ボイスメール プロファイルの設定値

フィールド	説明
Voice Mail Profile Name	Cisco ボイスメール プロファイルを識別する名前を入力します。
Description	プロファイルの説明を記述します。
Voice Mail Pilot	Voice Mail Pilot Configuration 内で指定された適切なボイスメール パイロット番号か、 Use Default を選択します。
Voice Mail Box Mask	<p>自動登録された電話機用のボイスメールボックス番号をフォーマットするのに使用するマスクを指定します。自動登録された電話機のディレクトリ回線から、コールをボイス メッセージ システムに転送する場合、Cisco CallManager は、そのディレクトリ回線の Voice Mail Box フィールドに設定されている番号に、このマスクを適用します。</p> <p>たとえば、972813XXXX というマスクを指定した場合、電話番号 7253 のボイスメール ボックス番号は 9728137253 になります。マスクを入力しない場合、ボイスメール ボックス番号は電話番号と同じです（この例では 7253 です）。</p> <p>デフォルトでは、Cisco CallManager は、ボイスメールボックス番号を電話番号と同じ値に設定します。電話番号を設定するときに、ボイスメールボックス番号を変更できます。詳細については、P.49-2 の「電話番号の設定の概要」を参照してください。</p>
Make This the Default Voice Mail Profile for the System	<p>このチェックボックスをオンにして、このプロファイルをデフォルトにします。</p> <p> (注) Default チェックボックスをオンにすると、このボイスメール プロファイルは、現在のデフォルト プロファイルを置き換えます。</p>

ボイスメール プロファイルの削除

ボイスメール プロファイルを削除する手順は、次のとおりです。デフォルト プロファイルや No Voice Mail プロファイルは、削除できません。

始める前に

電話番号が使用するボイスメール プロファイルは、削除できません。ボイスメール プロファイルを使用している電話番号を検索するには、Voice Mail Profile Configuration ウィンドウの Related Links ドロップダウン リストボックスから **Dependency Records** を選択し、**Go** をクリックします。

Dependency Records がシステムで使用可能になっていない場合、Dependency Records Summary ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、P.A-4 の「[Dependency Records へのアクセス](#)」を参照してください。使用されているボイスメール プロファイルを削除しようとする、Cisco CallManager はメッセージを表示します。現在使用されているボイスメール プロファイルを削除する場合は、事前に、次の作業のどちらか一方または両方を実行しておく必要があります。

- 削除するボイスメール プロファイルを使用しているデバイスすべてに、別のボイスメール プロファイルを割り当てる。
- 削除するボイスメール プロファイルを使用しているデバイスを削除する。

手順

-
- ステップ 1** P.66-2 の「[ボイスメール プロファイルの検索](#)」の手順に従って、削除するボイスメール プロファイルを見つけます。
- ステップ 2** 削除するボイスメール プロファイルの横にあるチェックボックスをオンにします。ウィンドウ上のボイスメール プロファイルをすべて選択するには、Matching records タイトルバーにあるチェックボックスをオンにします。
- ステップ 3** **Delete Selected** をクリックします。
-

追加情報

P.66-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [ボイスメール プロファイルの検索 \(P.66-2\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.66-3\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定値 \(P.66-4\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」